

旧広島陸軍被服支廠に係る今後の対応について

令和2年10月19日
経営企画チーム

1 調査の内容

旧広島陸軍被服支廠に係る詳細調査については、平成29年度に実施した建物安全性等調査結果を踏まえつつ、建物の安全性等を確保するための建物補強案と概算工事費を明らかにすることを目的として必要な調査を実施する。

(1) 主な調査項目

主 な 調 査 項 目	調 査 目 的 ・ 内 容 等
①煉瓦壁の強度調査	○1～3号棟内で、煉瓦水平目地せん断試験を行い、煉瓦壁の安全対策の検討に必要なデータを取得する。
②基礎部の構造調査	○1～3号棟内で、地盤の強度を図るための試験（平板載荷試験・表面波探査）を行い、基礎・地盤対策の検討に必要なデータを取得する。
③不等沈下調査	○1～3号棟内で、不等沈下状況を把握するため、床部と窓枠部のレベル測定調査を行い、基礎・地盤対策の検討に必要なデータを取得する。
④防水性能と劣化度調査	○1～3号棟の屋根や煉瓦外壁、軒部分などの調査を、高所作業車を使用して行い、安全対策の検討に必要なデータを取得する。
⑤耐震診断業務	○調査で得られたデータを活用し、耐震診断を行うとともに、詳細な構造解析を実施する。
⑥建物補強案等作成業務	○調査で得られたデータや耐震診断結果をもとに、4案の建物補強案の作成と概算工事費を算定する。

(2) 建物補強案の4案の内容について

平成29年度建物安全性等調査結果で提示したパターンに拠って、1号棟から3号棟について、次の4パターンの建物補強案(耐震指標含む)を作成し、概算工事費を算定する。

<p>パターン①：耐震性なし・内部立入不可</p> <p>外観保存として、劣化防止に必要な煉瓦壁・防水・屋根・建具等の補修を行い、外部からの見学に対応するもの。</p>	<p>○内部立入不可（外観保存）</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>3階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	3階			2階			1階		
3階										
2階										
1階										
<p>パターン②：耐震性あり・内部荷重小・内装等無</p> <p>1棟全体の耐震改修を行い、1階から3階について、数十名程度の内部見学を可能とするための対応案</p> <p>※内装・空調等の整備なし。</p>	<p>○内部見学のみ</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>3階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	3階			2階			1階		
3階										
2階										
1階										
<p>パターン③：耐震性あり・内部荷重小・内装等有(1/3)</p> <p>1棟全体の耐震改修を行い、建物1階の1/3のみ会議室、2階と3階は内部見学を可能とするための対応案</p> <p>※1/3部分のみ内装・空調等の整備を実施。</p>	<p>○1階の1/3のみ利活用、その他は内部見学</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>3階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td></td> <td style="background-color: #f8d7da;"></td> </tr> </tbody> </table>	3階			2階			1階		
3階										
2階										
1階										
<p>パターン④：耐震性あり・内部荷重大・内装等有</p> <p>1棟全体の耐震改修を行い、1階は博物館、2階と3階は、セミナールーム・会議室として活用するための対応案</p> <p>※建物内は内装・空調等の整備を実施。</p>	<p>○1階～3階を利活用</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>3階</td> <td style="background-color: #f8d7da;"></td> <td style="background-color: #f8d7da;"></td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td style="background-color: #f8d7da;"></td> <td style="background-color: #f8d7da;"></td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td style="background-color: #f8d7da;"></td> <td style="background-color: #f8d7da;"></td> </tr> </tbody> </table>	3階			2階			1階		
3階										
2階										
1階										

※： 建物の利活用を行う部分

2 建物安全性等検討会議について

「旧広島陸軍被服支廠に関する建物安全性等検討会議」を設置し、次の事項について、専門的な見地からの意見を聴取しながら、調査・検討を進めていく。

- ・広島県が実施する建物安全対策詳細検討業務の調査方針に関すること
- ・詳細検討業務における耐震診断及び建物補強案等の評価に関すること
- ・その他旧広島陸軍被服支廠の安全対策等の検討に必要な事項に関すること

(1) 委員名等

(敬称略・50音順)

氏名	所属等	専門分野
大久保 孝昭	広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授	建物構造・材料
楠 浩一	東京大学 地震研究所 災害科学系研究部門 教授	耐震工学 建築構造
後藤 治	工学院大学 理事長	歴史的建造物修復 建築史
中川 武	早稲田大学 理工学術院 名誉教授 博物館明治村館長	歴史的建造物修復 建築史
長谷川 直司	国土交通省 国土技術政策総合研究所 シニアフェロー	建築構工法 煉瓦造構法
藤田 盟児	奈良女子大学 生活環境学部住環境学科 教授	都市建築史

(2) 開催日と協議内容

開催予定	協議内容
第1回：令和2年10月中旬	○検討会議会長の選任 ○建物調査項目の確認 ○今後のスケジュール等
第2回：令和2年11月	○建物調査データの報告 ○建物補強案について
第3回：令和2年12月	○建物補強案等の報告 ○建物補強案等に対する意見取りまとめ